

科目名	ピアノデュオ演習 I	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	久米 隆司	単位	2	年次	2

＝授業科目の目標＝

人と一緒に一つの音楽を作り上げていく楽しさ、喜びを体感する。
連弾を通して、音を聴くことに意識を向け、パートの役割を考えたバランスや音色の工夫など、楽譜を読み、考える力を養い、美しい音楽を作り上げて行く力を身につける。

＝履修の条件と学習の方法＝

2人1組で履修してください。
ツェルニー40番程度以上の演奏テクニックがあることが望ましい。
ガイダンスで最初に勉強する曲目を決定します。その後はレッスン形式で授業を進めますので、各自パート練習、また前もっての合わせ練習をしてきて下さい。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認と選曲
- 2回 フォーレ「ドリー」 ドヴォルジャーク「スラブ舞曲」等の作品(その1)
- 3回 フォーレ「ドリー」 ドヴォルジャーク「スラブ舞曲」等の作品(その2)
- 4回 フォーレ「ドリー」 ドヴォルジャーク「スラブ舞曲」等の作品(その3)
- 5回 フォーレ「ドリー」 ドヴォルジャーク「スラブ舞曲」等の作品(その4)
- 6回 フォーレ「ドリー」 ドヴォルジャーク「スラブ舞曲」等の作品(その5)
- 7回 チャイコフスキー 「くるみ割り人形」 (連弾) (その1)
- 8回 チャイコフスキー 「くるみ割り人形」 (連弾) (その2)
- 9回 チャイコフスキー 「くるみ割り人形」 (連弾) (その3)
- 10回 チャイコフスキー 「くるみ割り人形」 (連弾) (その4)
- 11回 チャイコフスキー 「くるみ割り人形」 (連弾) (その5)
- 12回 アンダーソンや6手連弾等の作品 (その1)
- 13回 アンダーソンや6手連弾等の作品 (その2)
- 14回 発表会に向けた準備
- 15回 発表会

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内の演奏と発表で評価

＝テキスト（必携）＝

適宜指示します